

到津の森公園 市民ボランティア「森の仲間たち」

森のお便り

2026年・冬

「森の仲間たち」恒例の研修旅行を12月7日（日）に実施しました。参加者23名。目指すは、響灘ビオトープと響灘緑地です。13年前に響灘ビオトープを訪れた際は、強風で寒さに震えましたが、今回は好天に恵まれました。かつての埋め立て地が、30数年の長い歳月をかけて作り出した植物や生き物たちの生態を、スタッフさんに説明をもらい約1時間半歩いて巡りました。



「あの鳥は何ですか？」遮る物のない青空を見上げてはスタッフさんに質問。双眼鏡で確認して「あれはミサゴですね」「あれは、トンビ」と即座に答えてくれます。水辺には、アオサギやオオバン、舗装されていない道にはタヌキの足跡や糞が。道案内のように低空飛行するアキアカネ、鳥の糞に残った種から生長した木々、風に揺れるオギやススキ、自然の中に抱かれた時間はあっという間でした。



絶滅危惧種のベッコウトンボや県の希少生物であるカヤネズミなどを、観察しに再び訪れたいと思うと同時に、自然が微妙なバランスの中で成り立っていることを考えさせられました。

午後からは、グリーンパークへ。園内は家族連れで大賑わい。落ち葉の上で寝転ぶカンガルーたちや、時々育児嚢（いくじのう）から顔をのぞかせる赤ちゃんに目を細めたり直接触れたりと楽しい時間でした。帰りの車中は振り返りクイズで沸き、この日が誕生日の仲間の為に「Happy Birthday to You」の合唱で研修旅行は幕を閉じました。



《人物紹介 飼育グループ 浅井佳子・新》



★入 会：2003年

★入会動機：親子で一緒に活動できる場所はないかと考えていたとき、知人に到津の森公園のボランティア活動を紹介してもらい、入会。

★活 動：親子で月2回程度、サルの餌切りをしています。『森の仲間たち』は『できることをできる範囲で楽しく』がモットーです。いつも楽しくおしゃべりしながら活動しています。娘の包丁使いも安心して見ていられるようになりました。これからもサルたちの顔を思い浮かべながら餌切りを続けていきたいと思っています。

森の仲間たち・年間活動紹介

- 4月 「森の仲間たち」総会
- 7月 植物菜園小屋荷物移動
ミニトマトをワオキツネザルに渡そう
夏の工作教室 うちわ作り
- 8月 林間学園 給水補助
夏の工作教室 キラキラスティック作り
- 9月 ドリームナイト・アット・ザ・ズーお手伝い
- 10月 ファン感謝祭
- 12月 研修旅行
- 1月 新年会
- 3月 ファン感謝祭
年間を通して、南北入口の草取り・モルモット馴致など色々

各グループの活動紹介

《飼育グループ・ウサモル班》

ウサモル班みんなのアイドルだったロップイヤーのスズノスケ君が、5月29日に永眠しました。

お部屋の掃除をしていると、わずかな隙をついて脱走していた姿がつい昨日のこのように思い出されます。抱っこしてもらおうこと、撫でてもらうことが大好きだったスズノスケ君、今は空の上で昔のように思いっきり跳んだり走ったりしていることでしょう。合掌。



《動物ガイドグループ》

11月15日から始まった到津の森公園の紅葉フェア。姿見の池周辺もモミジなどが鮮やかに色づいていました。

しかし、鳥インフルエンザ対策で今年も池の水は抜かれ、バードケージの鳥たちはバックヤードに避難し、ちょっぴりさみしい季節。無事に冬を過ごし、鳥たちが戻ってくる春を待ちわびる私たちです。



《植物グループ》

活動休止中の植物グループの畑です。今年の春にはここに新しい建物が建っています。楽しみです。

以前のような栄養豊富な土作りを目指して、潰れている畑の開墾からスタートします。

ボランティアスタート時の世代から次の世代への移行期を迎えて、新たな菜園を今のメンバーで作りあげる予定です。動物たちに届けられるのは遅れるかもしれませんが頑張ります。

待っていて下さい。



《環境教育グループ》

「森の仲間たち」で研修旅行に行きました。行き先は若松区/響灘ビオトープ&ひびき動物ワールドでした。天気にも恵まれました。

ビオトープでは、手付かずの自然生態を感じることができました。ここビオトープの代表する生き物がベッコウトンボとチュウビですが、当日は見ることができませんでした。いつか、この目で観察したいと思っています。

町から近い処に、これだけの自然と生物、植物がいることは本当に素晴らしいと、改めて感じた1日となりました。



《里山グループ》

9月から植物グループの活動が一時中止のため有志の皆さんが活動に参加して下さいます。

野草園奥にある「マユミ」の実やバード近くの「冬桜」を観察したり、「どんぐり」の実を探し動物のエサとして収穫したりとお互いのグループでは発見できないことを体感しています。これからも仲間が増えることの楽しさと新しい発見を感じながら活動を続けていきます。



《事務局》

12月の研修旅行では響灘ビオトープを訪れました。自然をそのままの姿で残し、守ることの大切さを考える良い機会となりました。

研修旅行、イベント、園内の作業などは、日頃接することの少ない他のグループの方々と交流できるチャンスです。色々な機会を通して、「森の仲間たち」の輪がますます広がっていくといいと思います。

～編集後記～ 通巻 220 号になりました。2026 年も自分のペースで頑張ります。よろしくお願いします！

～森の仲間たちの活動実績～(2025年12月31日現在)

★活動実績 2025年4月～2025年12月 延べ活動人数2,877人(平均10.5人/日)

★活動実績 2024年度 延べ活動人数3,883人(平均10.7人/日)

★登録人数 145名(男性34名 女性111名) 平均年齢61.9歳(最年長91歳 最年少者15歳)

～令和8年度「森の仲間たち」入会説明会のご案内～

入会希望の方は、説明会に出席して頂いており、事前に申し込みが必要です。

☆5月16日(土)13時～(5月6日〆切)・11月21日(土)13時～(11月11日〆切)

※お申し込み・問合せ先は、到津の森公園 事業管理係 TEL(093)651-1895



発行・編集 : 到津の森公園「森の仲間たち」令和8年1月15日発行 通巻 220 号

「到津の森公園」事務所 〒803-0845 北九州市小倉北区上到津 4-1-8

Tel 093-651-1895

<https://www.itozu-zoo.jp/>